

SUPER GT 2012 SERIES GT500 AUTOBACS RACING TEAM AGURI ARTA HSV-010

1:24 Scale Paper Craft

組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤がオススメ、または木工用接着剤)
- 折りスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マット など

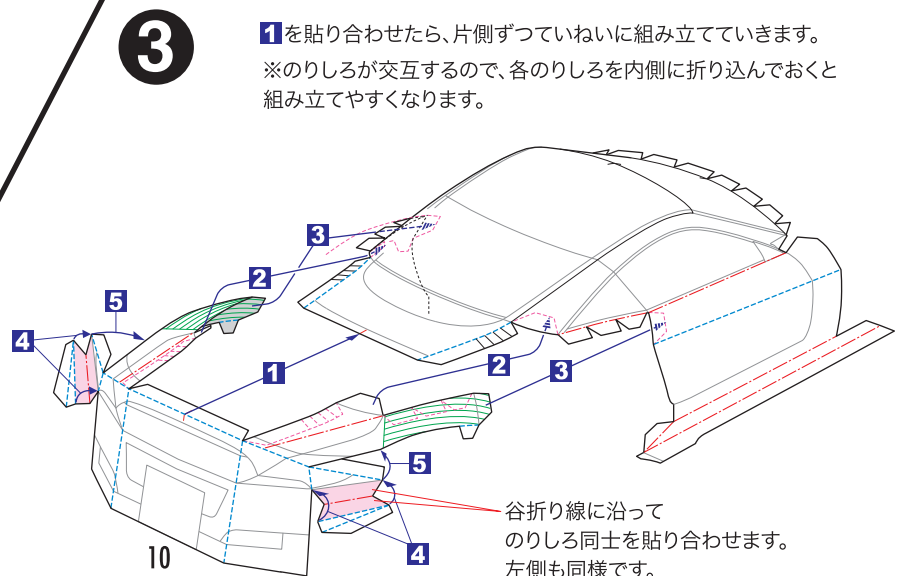
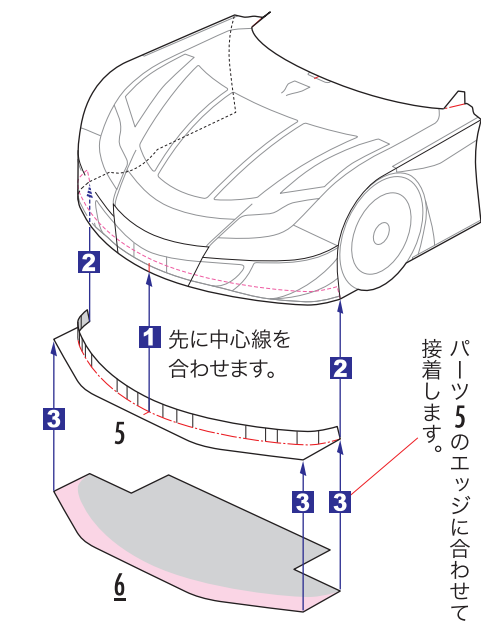
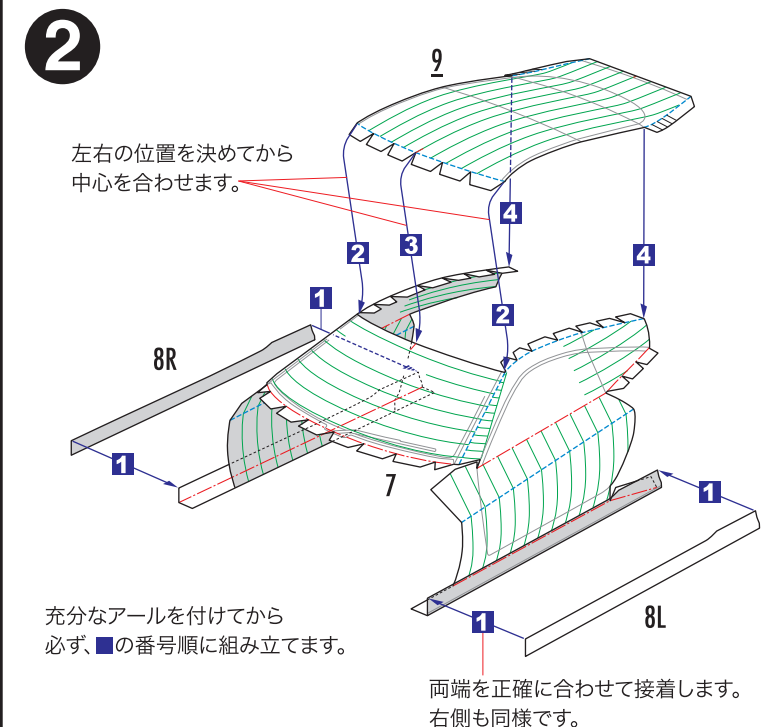
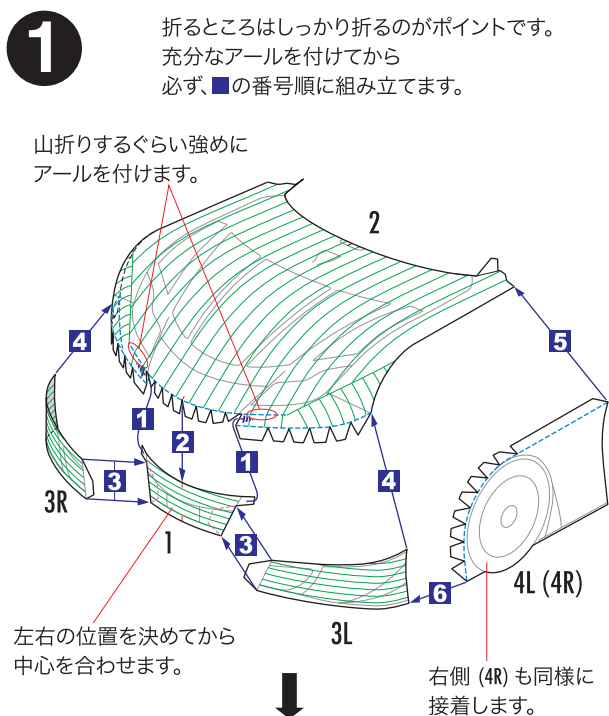
作り方

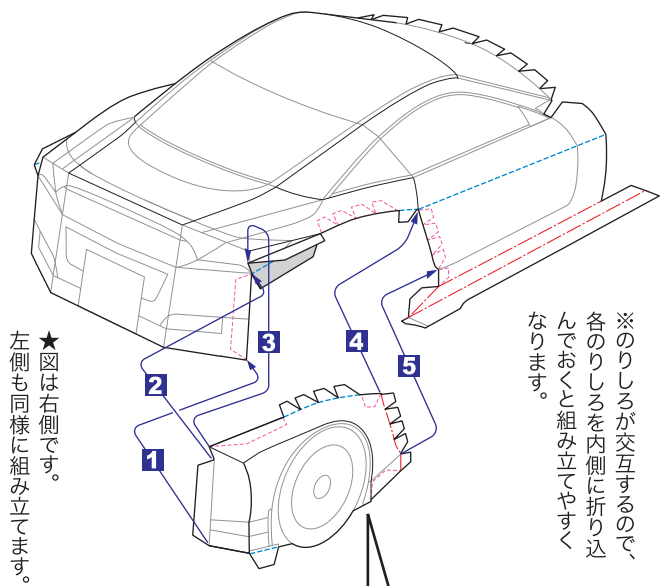
1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。組み立て説明3のパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。

※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. -----山折り、-----谷折りの線に沿って折り目をつけます。
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけながらしごく方法などがあります。図の ≡ がアールをつけるところです。
4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る)や、つまようじなどを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2、3、4・・・と組み立てていくのが約束です。
図中の ◻ は紙の裏側を表しています。
パーツNo.後ろの L/Rは運転席から見て L は左側、R は右側を表しています。
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

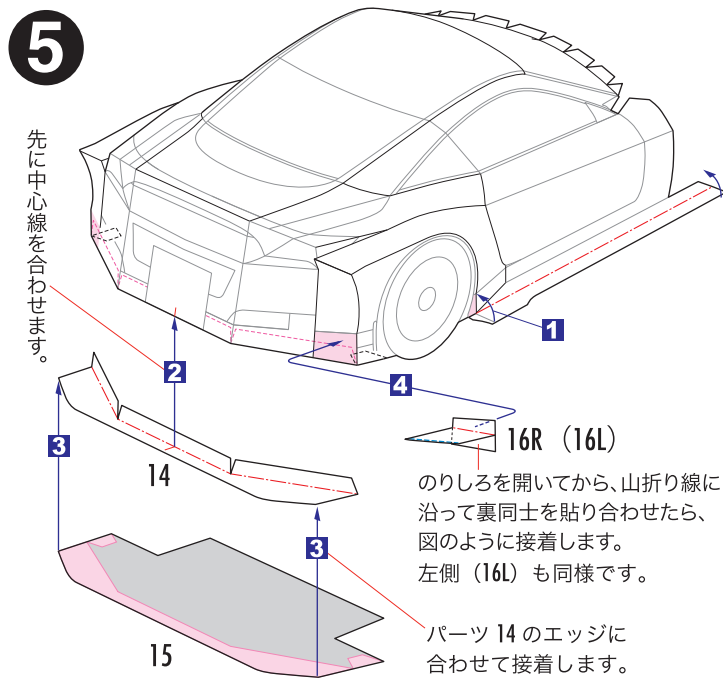
※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内のペーパークラフト入門を参考にしてください。





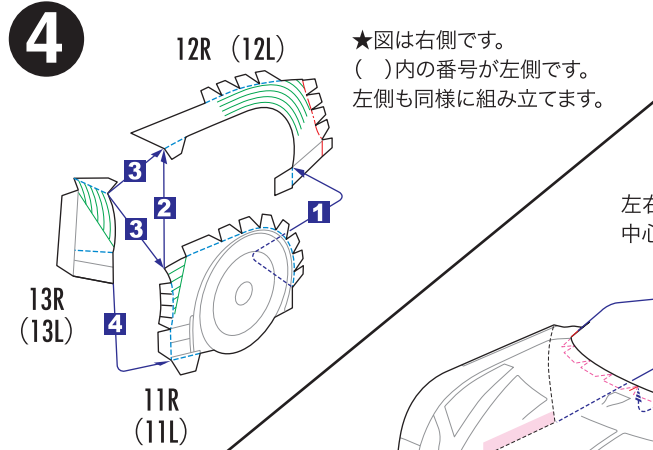
★図は右側です。
左側も同様に組み立てます。

※のりしろが交互するので、各のりしろを内側に折り込んでおくと組み立てやすくなります。



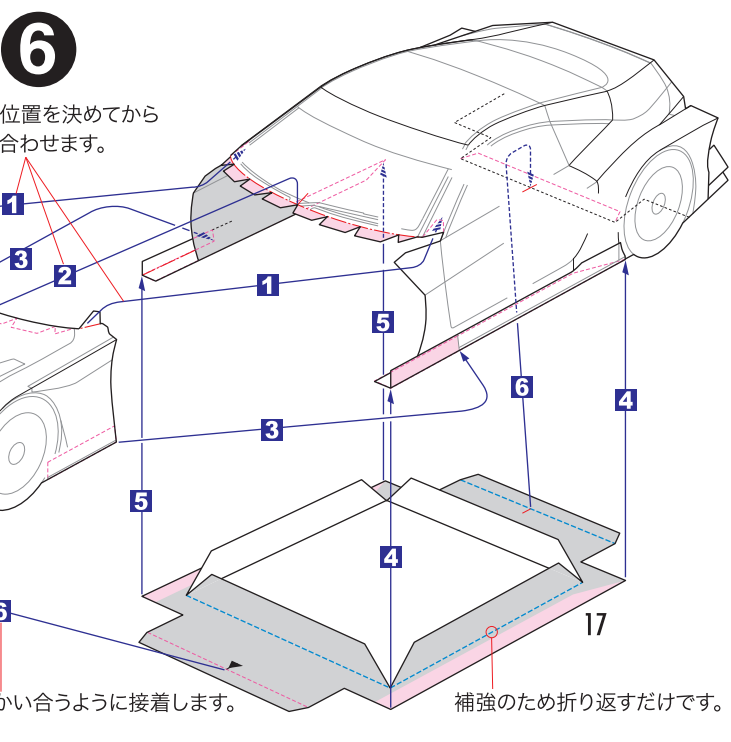
5
先に中心線を合わせます。

16R (16L)
のりしろを開いてから、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせたら、図のように接着します。左側 (16L) も同様です。
パーツ 14 のエッジに合わせて接着します。



4

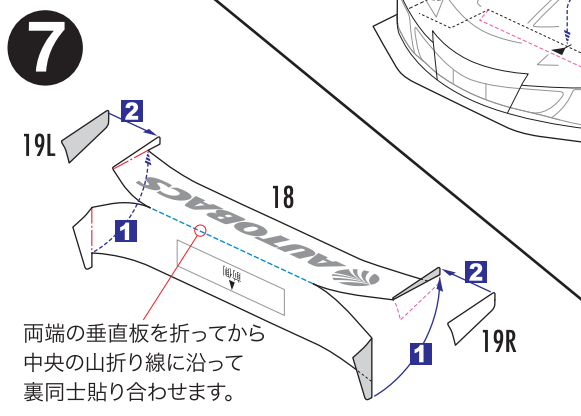
★図は右側です。
()内の番号が左側です。
左側も同様に組み立てます。



6

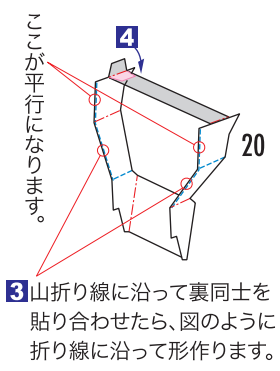
左右の位置を決めてから中心を合わせます。

▲が向かい合うように接着します。補強のため折り返すだけです。



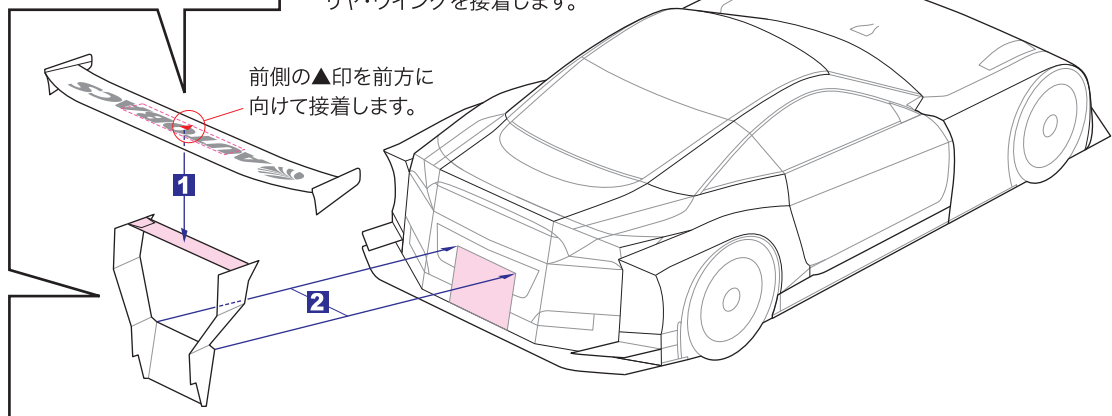
7

両端の垂直板を折ってから中央の山折り線に沿って裏同士貼り合わせます。



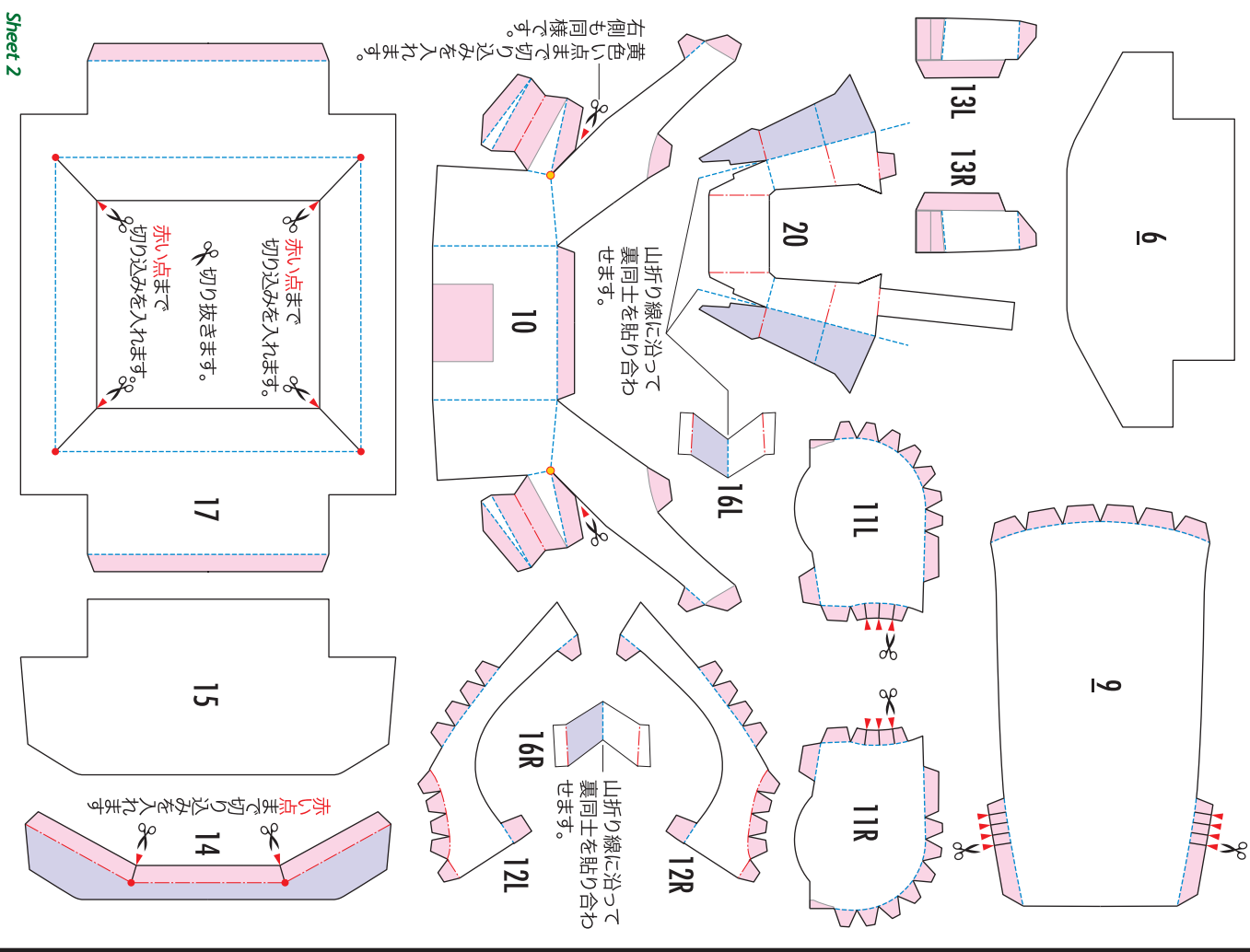
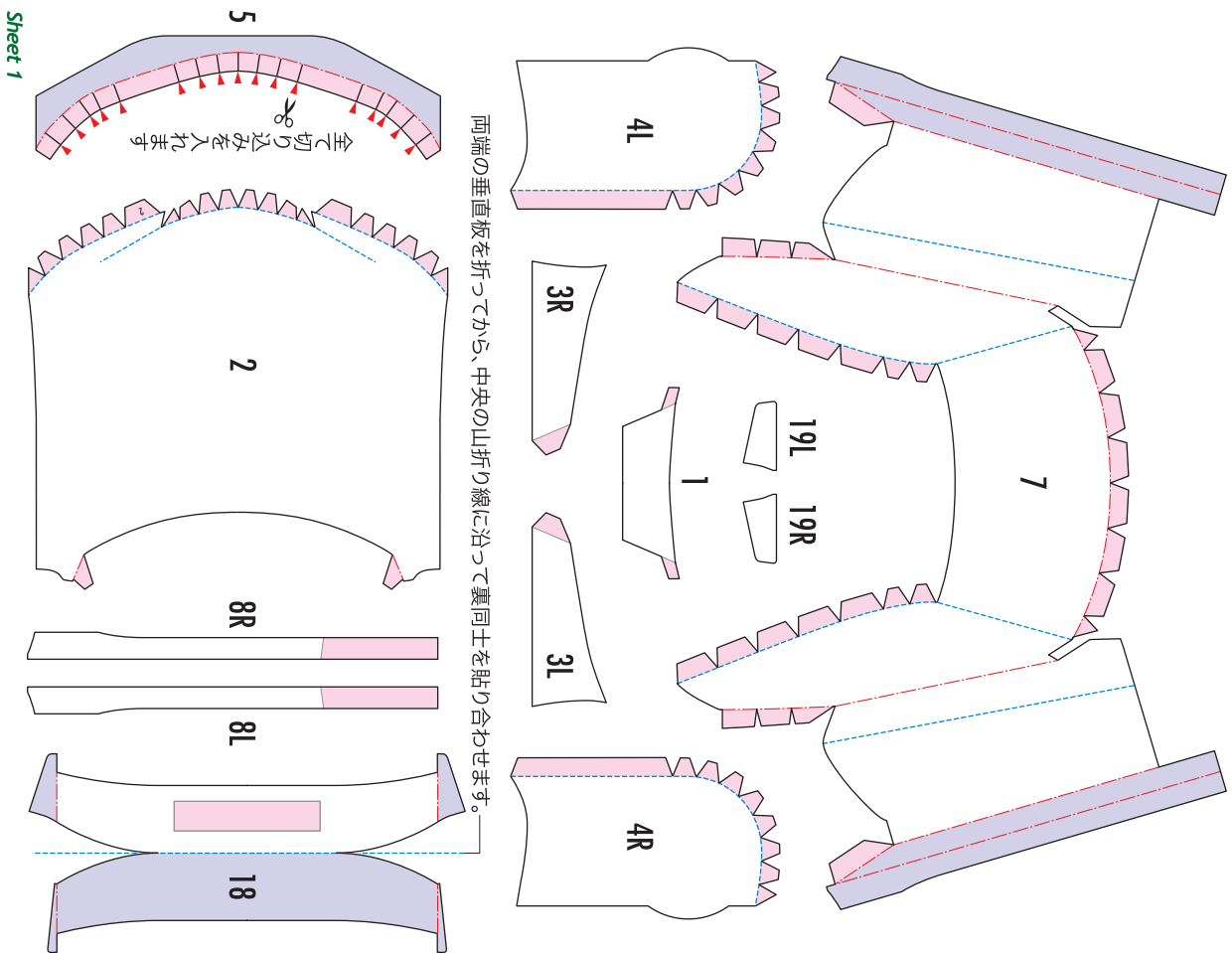
3 山折り線に沿って裏同士を貼り合わせたら、図のように折り線に沿って形作ります。

全体の形を整えてからリア・ウイングを接着します。



前側の▲印を前方に向けて接着します。

—— 切る線
 - - - 山折り
 - - - 谷折り
 のりしろ
 裏ののり
 >8 切り取る(不要部分)
 >8 切り込みを入れるところ
 数字の後ろの L/R は運転席から見て
 L は左側, R は右側を表しています



Sheet 1

Sheet 2